

公開用資料

大腸ポリープ切除後出血の検討

1. 研究の対象

2015年1月から2017年12月の間、当施設で大腸ポリープ切除を施行した患者さんになります。

2. 研究目的・方法

大腸ポリープ切除後に一定の確率で術後の出血（後出血）を生じますが、そのリスク因子について検討します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、病変局在、病変サイズ、病変形態、抗血栓薬の内服状況、背景疾患

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒010-8543 秋田市本道1丁目1-1

秋田大学大学院医学系研究科消化器内科学講座

TEL：018-884-6104 FAX：018-836-2611

研究責任者：渡部 昇